

令和4年度

第1回芽室町総合保健医療福祉協議会

保健・医療部会

日 時 令和5年3月15日（水）18時30分～19時15分

場 所 芽室町役場 2階 会議室7

健康福祉課 保健推進係

◆会議次第

- 1 開 会
- 2 健康福祉課長あいさつ
- 3 自己紹介
- 4 部会長選任
- 5 部会長あいさつ
- 6 議 題
第4期芽室町健康づくり計画の進捗状況について【資料】
- 7 閉 会

◆出席委員

村上 哲也
家内 典夫
野崎 美保子
明瀬 槟純

◆欠席委員

研谷 智
宇野 克彦
前田 尚宏
吉口 美喜子

◆傍聴人 0人

◆事務局

健康福祉課長 大野 邦彦
保健推進係長 吉川 泰子
保健推進係主査 中元 麻実
保健推進係主査 竹内 名恵
健康福祉課長補佐兼国保医療係長 側瀬 美和

1 開 会 18 時 30 分

司会：中元麻実保健推進係主査

2 挨 捶

大野邦彦健康福祉課長

3 自己紹介

4 部会長選任

芽室町国民健康保険運営協議会 会長 村上 哲也委員

5 部会長あいさつ

芽室町国民健康保険運営協議会 会長 村上 哲也委員

6 議 題

以後、村上部会長による議事進行となる。

1、栄養・食生活

質疑) 芽室町の肥満者で、女性は減少傾向、男性は増加傾向となっているが、2020年と2021年の比較になるのか。目標値と比較すると、女性は高く、男性は低くなっている。目標値は国や道で示されている数値ではなく、芽室町の目標値なのか。

事務局) 比較年度は2020年度と2021年度となっている。従来から男女差の解消に至っていないという課題もあり、このような表現となった。目標に対する比率もあるが、経年変化と男女間の差に着目したかたちとなっている。目標値は芽室町が定めたものを記載している。

意見) 目標値の根拠も示されていると良い。

2、身体活動・運動

特になし。

3、たばこ

特になし。

4、休養・睡眠・こころの健康

特になし。

5、歯と口腔の健康

特になし。

6、がん

意見) 子宮頸がん・乳がん検診の申込みのところで、LINEから申込ができるようになった。と記載があるが、この書き方だと申込み方法がLINEだけだと思ってしまう。

事務局) 従来の電話等の受付方法の他にLINEも加わり、選択肢が増えたという意味になっている。書き方を修正する。

7、糖尿病・循環器疾患

質疑) コロナの影響が少なくなってきてていると思うが、生活習慣改善教室の開催は今後増えるのか。

事務局) 開催については、冬期間の運動が難しい時期の年1回を継続する。

意見) 町内の高齢者も集まりが減って家に閉じこもっているので身体に悪い。運動教室等集まる機会が増えると良い。

事務局) 感染対策をしつつ、町全体でコロナ前に戻そうという動きはしている。高齢者も含めて外出できる機会は確保していきたい。

質疑) 未受診者対策について分析を行なながらと記載があるが、具体的にどのようなことを実施したのか。

事務局) AI（人工知能）により受診勧奨対象者を抽出し、対象者により受診行動に結びつくような通知文を4種類に送り分けた。更にその中から電話勧奨が効果的な方をAIが選定し、通知後に電話勧奨を実施した。その結果令和3年度は約4割の方が受診に結びついた。

質疑) 受診率が伸びたのは、健診料の見直しも影響しているのか。

事務局) 全道的に見て令和2年度はコロナの影響で下がっており、令和3年度で盛り返している。ただ、定額制になったのも一因と言える。

8、感染症

質疑) エキノコックス症は出ているのか。今後も事業を実施していくということは、陽性者がいるのか。

事務局) 陽性者は今まで出ていないが、検査をしてみないとわからないところがある。エキノコックスは感染から発症までに年月がかかるので、早期発見の目的で検診事業は継続していく。

9、推進体制の整備

特になし。

その他

事務局) 令和5年度は第5期健康づくり計画の策定年度であるため、進捗状況と計画策定の審議等で部会を3回程度予定している。ご協力お願いします。

7 閉会 19時15分 閉会